

エスキモーキセスの21

全40口 | 1口300万円 (総額1億2,000万円)

提供 **社台ファーム** 生産 社台ファーム 繋養 社台ファーム

44

ハーツクライ × エスキモーキセス [牡]



ハーツクライ 鹿 2001	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Wishing Well	Cosmah
牡 栗毛 2021.3.1 生	アイリッシュダンス 鹿 1990	*トニービン	Understanding
		*ビューバーダンス	Mountain Flower
*エスキモーキセス Eskimo Kisses 栗 2015	トゥオナーアンドサーヴ To Honor and Serve 鹿 2008	Bernardini	*カンバラ
		Pilfer	Severn Bridge
	シルヴァーカラーズ Silver Colors 声 2007	Mr. Greeley	Lyphard
		Winning Colors	My Bupers
			A. P. Indy
			Cara Rafaela
			Deputy Minister
			Misty Hour
			Gone West
			Long Legend
			Caro
			All Rainbows (23)

FAMILY | 母系

母の父 **トゥオナー アンド サーヴ To Honor and Serve** は米国産、北米8勝、ウッドワードS-G1, シガー マイルH-G1, レムスンS-G2。主な産駒: *エスキモーキセス(アラバマS-G1), ミスター フリーズ(ガルフストリームパークマイルS-G2), サルトウィズ オナー(ダーラム カップS-G3), ステイトオブオナー(フロリダダービー-G1 2着)

母 ***エスキモーキセス** Eskimo Kisses (15 To Honor and Serve) 米国産、北米3勝、アラバマS-G1 (D10 F), アシュランドS-G1 2着, フェアグラウンズ オークス-G2 2着, ケンタッキー オークス-G1 4着, CCA オークス-G1 4着。産駒 キスオンザチーク(20 牝 栗 Curlin) 未出走

祖母 シルヴァー カラーズ Silver Colors (07 Mr. Greeley) 英4戦。産駒 **シルヴァー ライド** Silver Ride (駢 Candy Ride) 北米8勝, ヴォスパーグS-G1 3着, King Cotton S-L 3着, Bet on Sunshine S 3着, Zia Park Sprint S 3着, Tale of the Cat S 3着, Tom Metzen H. B. P. A. Sprint S 3着

シルヴァー メイカー Silver Maker (駢 *エンパイアメーカー) 北米6勝
タッピング カラーズ Tapping Colors (牝 Tapit) 北米1勝

曾祖母 **ウイニング カラーズ** Winning Colors (85 Caro) 米3歳牝馬チャンピオン、北米8勝、ケンタッキーダービー-G1, サンタアニタダービー-G1, サンタアニタオークス-G1, Turfway Breeders' Cup H-L, La Centinela S, B C ディスタフ-G1 2着, ラスヴィルヘネスS-G1 2着。産駒 ***ゴールデンカラーズ**: 3勝, フローラS-OP, ひいらぎ賞, クイーンC-JPN3 2着。***チアフルスマイル**(キーンランドC-JPN3)の母

オーシャン カラーズ Ocean Colors: 北米3勝, Mongo Queen S 2着

***ストーミンウイニー** Stormin Winnie: 不出走。**ラ コンセイヤント** La Conseillante (Prix Aymeri de Mauleon-L)の母, **ウォー エンヴォイ** War Envoy (シャンペンS-G2 2着), **サドゥー** Sadhus (7月9日 独立賞-G3 2着)の祖母

シュバクニ Shbakni: 仏・UAE入着。**イル バンチエーレ** Il Banchiere (Premio Gardone-L 2着)の母

***ミンデンローズ** Minden Rose: 仏1勝。(公)**ブラチナグロース**(東京盃-JPN2 3着), (公)**スターローズ**(ユングフラウ賞)の祖母

POINT | ポイント

骨量に恵まれた雄大な馬体を誇示し、思わず人馬とも歩みを止めてしまうほどの圧倒的な存在感を放っています。放牧地で僚馬からの挑戦を受けて立つ余裕と闘争心は、馬群の後方で土にまみれながらも怯まず北米G1を圧勝した母譲りといえます。大きく力強い踏み出しには一寸の狂いもなく、天性のパワーが余すことなく活かされるでしょう。堂々としたフットワークは柔軟な筋肉の伸縮力も手伝って躍動感に満ちており、広い芝コースを突き抜ける姿が思い浮かびます。その舞台はおのずとクラシックレースとなるはずで、父の最高傑作として自身の名を歴史に刻んでくれるであろう優駿です。